



加治木町広報紙

広
報

かじき

KAJIKI

2001

KAJIKI



KAJIKI

2001

KAJIKI

〔賑わったアイガモレース〕

(11月11日 わくわく健康秋まつりで)

平成13年

12

月号

566号

今月のページ

広報紙で振り返るこの一年 2頁3

加治木トピックス・文化交
流週間・わくわく健康秋ま
つり 4頁7

育林技術交流集会・なんこ
大会・インフォメーション 8頁13

介護保険制度・市町村合併・
年末年始のお知らせ 14頁19

インフルエンザの予防接種・
保育所入所案内 20頁23

がんばっています・棕鳩十・
カメラでパチリ 24頁28



*この広報紙は再生紙を使用しています。



1月号

民生委員女性部が県内
女性団体初の厚生大臣
表彰を受けた

2月号

2001年成人式が加
音ホールであり364
人が大人の仲間入りを
した



3月号

21世紀の加治木町を考
える加治木おこしフォ
ーラムが福祉センタ
ーで開かれた

4月号

加治木町小山田農産物
加工センターがオーブ
ンした



加治木龍門陶芸
健康の里の愛称

入選

「遊加夢」
「セラコムかじき」

加治木町新生町 大山麻理子さん
吉田町宮之浦 平山 陽一さん

「陶夢ランド」
特選
に決定

飛松利恵さん
(反土)が命名

※「陶芸を中心に夢のある施設になりますように」

今年各号の
主な掲載内容

【1月号】

- ★町長、議長、年頭のあいさつ
- ★議会報告
- ★固定資産評価委員に辞令交付

【2月号】

- ★成人式
- ★消防出初式

【3月号】

- ★家電リサイクル法始まる
- ★国民年金の支給率や各種検診の自己負担額が変わる

【4月号】

- ★加治木おこしフォーラム開催
- ★第一回議会定例会

【5月号】

- ★施政方針
- ★農産物加工センター竣工

【6月号】

- ★教職員就任式
- ★行連、納税組合長説明会
- ★大規模避難訓練

【7月号】

- ★一般廃棄物処分場閉鎖日変更
- ★春の叙勲に山崎昭さん
- ★シルバー人材センター一周年
- ★参議院議員選挙、非拘束名簿方式に

- ★加治木駅開業百周年
- ★椋鳩十文学記念館入館十万人

広報紙でふり
かえるこの一年



8月号

障害者と健常者が一緒に楽しめるバリアフリースポーツ講習会があった



5月号

官民合同で大規模な避難訓練が望岳園周辺であった



9月号

4代目の国際交流員にマシュー・ジェンセンさんが就任した



10月号

男女共同参画社会を目指してセミナーが開かれた



11月号

情報公開条例の基本的なありかたについて検討する懇話会が開かれた



7月号

棕鳩十文学記念館の入場者が10万人を達成した

こんなことありました

20

平成十三年も広報紙についての様々なご意見やご指摘、原稿提供など頂きまして、まことにありがとうございました。
新年もどうぞよろしくお願い致します。
◆総務課◆

- ★敬老金支給が変わる
- ★行政改革大綱を見直す
- ★郡体結団式
- 【九月号】
- ★参議院議院選挙の結果
- ★龍門陶芸健康の里愛称募集
- ★敬老の日
- 【十月号】
- ★人権擁護委員に海老原さん
- ★男女共同参画セミナー開催
- ★合同金婚式
- 【十一月号】
- ★平成十二年度決算
- ★町給与等を公表
- ★教育委員に安満さん
- 【十二月号】
- ★当月号をご覧ください。

講演会など 秋を演出

文化交流週間

かじき
トピックス
topics



オープニングのテープカットが行われ4日間の幕が上がった

十一月一日から四日までを、平成十三年度加治木町文化交流週間と銘打って、加音ホールを会場に、芸術の秋にふさわしい様々な催しが行われました。初日の一日は、オープニングセレモニーが行われ、永山助役や松田繁美文化協会長ら四人が

テープカット。小ホールでは町美術展覧会や郷土絵画展で特別賞に輝いた二十一人が表彰されました。二日目は「心ゆたかな人生、生活の中に読書を」をテーマに読書活動推進大会。読書活動奨励賞の受賞者に表彰状と記念品が贈られ、土田真資さんの読書活動指導や有馬求さんの講演会が行われました。三日目は舞台発表。日舞や詩吟、ダンスなどかねての練習の

成果を大舞台で次々と発表、詰めかけた観客から大きな拍手が贈られていました。最終日の四日目は、生涯学習推進大会。オープニングの後、NHKテレビ「生活笑百科」に出演中の弁護士「三瀬顕」さんが、「社会人のための身近な生活笑百科」と題して講演。テレビ出演にまつわる裏話や「保証人」「相続」「虐待」など、知っているようで意外と知らない身近な法律問題を分かりやすく、

ユーモラスに話され、「人生誇りと自信をもって前向きに生きてほしい」と結ばれました。館内には、図画・工作など美展の入賞作品、一般町民や各種文化団体、かじの木大学講座同好会のメンバーらの生け花、盆栽、絵画、書道などと、親子読書会の大型紙芝居など多彩なジャンルの作品を展示。訪れた多くの人々は文化の秋を彩る素晴らしい作品に、いつまでも見入っていました。



町美展や郷土絵画展で表彰を受けた子どもたち



子どもたちの力作が一同に展示された



ダンスも華麗に披露された

展示会や舞台発表、 多彩な文化の



大型紙芝居などが展示された親子読書会展



読書活動奨励賞を受ける受賞者



生け花も多数展示され多くの人が見入った



身近な法律問題を分かりやすく話された弁護士の三瀬顕さん



陶芸展や書道展にも多くの人が訪れた



立派な枝振りに見入る愛好者ら

関心は健康コーナー

安心牛肉の試食や販売も

わくわく健康秋まつり

「第二十三回わくわく健康秋まつり」が十一月十一日、加音ホールと町営運動場で盛大に開かれ、健康に関するコーナーや町内外の農産物販売などに多くの町民が訪れ、健康と実りの秋のイベントを楽しみました。

ホールで式典があり、農林産物品評会や高齢者よい歯のコンクール[※]の受賞者らに、川野町長から表彰状と記念品が贈られました。そして、おまちかねのアトラクションは中国雑技団による雑技ショー。獅子舞や皿回し、一輪車を利用したアクロバット芸などが華麗に披露され、難しい芸が成功すると観客らは大きな拍手を贈っていました。

館内では、農林産物品評会優秀作品の展示、みそ汁の塩分濃度測定などができる食生活展や年金相談コーナーが、また、会議室では血圧測定など健康に関する様々なコーナーも設けられ、多くの人々が訪れていました。

屋外では、町内外の特産品販売のテントが立ち並び、狂牛病問題を吹き飛ばそうと町内産和牛の試食会や販売コーナーもあり大いに賑わっていました。

同まつりのプレイベントとして前日の十日、NHK主催による「趣味の園芸」が加音ホールで、中学生を対象にした「ジュニアサッカー教室」が加治木中学校で開かれました。



高齢者よい歯のコンクール入賞者に表彰状と記念品が贈られた



ヨーヨーや金魚すくい、ポップコーン販売もあった本部テント席前



ふわふわジャンボにも子どもたちの長い列が



塩分濃度測定などがあった食生活展



個人指導も行われた運動普及推進コーナー



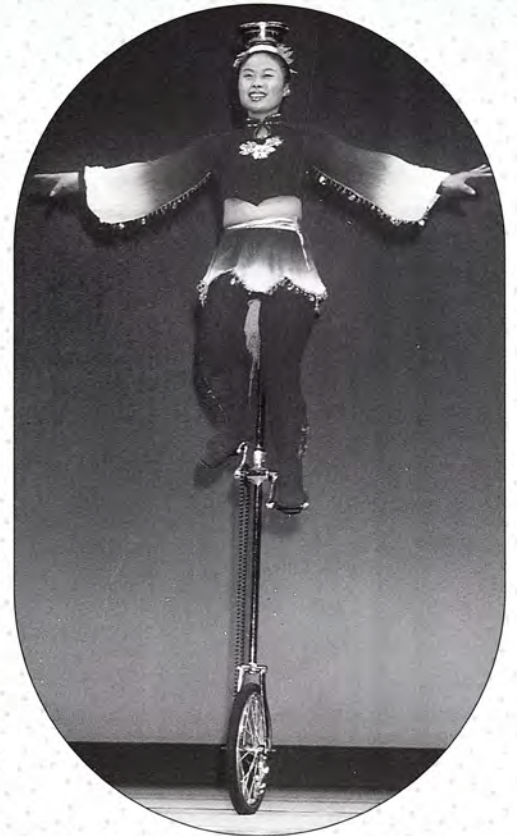
ふれあいひろばでは赤ちゃんの身体計測なども行われた



多くの人たちが訪れた血圧測定コーナー



風船パフォーマンスタちの長い列ができた



こんなノッポの一輪車もすいすい
乗りこなす雑技団の団員



見事な足芸も披露した雑技団の団員

もり 森林の良さをアピール

**国
祭
樹
育
祭
併
催
行
事**

全国から八百人が参加

育林技術交流集会

第二十五回全国育樹祭の併催行事、育林技術交流集会「森林（もり）を育てる集いinかごしま」が十一月十七日、加音ホー

ルで開催され、全国の林業関係者ら八百人余りが参加、「みんなで進めよう21世紀の森林づくり」をテーマに、今後の森林づ

くり等に関する意見発表や意見交換を行いました。

開会行事があり、主催者や来賓があいさつ、地元開催地を代表して川野町長が歓迎の言葉を述べ、小山田地区の太鼓踊りが勇壮に披露されました。

鹿児島大学の藤田晋輔教授が「二十一世紀の森林づくりをめざす」と題して基調講演。その後、青年林業士、川辺町長、森林インストラクターの三人が加わり意見交換、藤田教授は、今後林業がさらに発展していくためには「異業種（者）との交流、広報の利用や啓蒙、国の補助が大切」とまとめられた。

特別講演として、シンガーソングライターのイルカさんが、KTSの青木隆子アナウンサーと「人と自然と思いやり」のテーマで対談。イルカさんは「空気と水は非常に大切、その基になっているのは森林です。林業経験者は林業の良さをもちと外部にアピールしてほしい」と話していました。



地元開催を代表し歓迎の言葉を述べる川野町長

戦後56年 遺族らも高齢に 戦没者追悼式

「平成十三年度加治木町戦没者追悼式」は十一月十五日、福祉センターでおこなわれ、遺族や来賓など五十人余りが出席、戦没者の御霊に菊の花を捧げ、冥福を祈りました。

川野町長が「遺族の胸に眠られる御霊の尊い教訓を体し、祖国発展のため又、世界平和のため努力いたすことを固くお誓い申し上げます」と式辞、遺族代表の越牟田頼子さんと町議会議

長（宝蔵重行副議長代読）が追悼の言葉を述べました。

遺族らは、慰霊塔の前に作られた献花台に歩み寄り、父を、夫を、いとし子をしのんで手を合わせ、白い菊の花を捧げていました。

戦没者の御霊に対し、川崎修風（修三）さんが松尾芭蕉の句などを悼詠、松田岳朝（あさ子）さんが「九段の桜」を声高らかに吟詠されました。



慰霊塔に向かい式辞を述べる川野町長

子育てについて話す
飛松加治木小学校長

大きく口を開けて歯科検診を受ける子どもたち

平成十三年度「就学時健康診断」が十一月七日から二十六日

健康で安心して 入学できるように 就学時健康診断

まで、町内五つの小学校で実施され、来年四月に小学校に入学予定の児童二百二十九人が、歯科、内科、耳鼻科、知能検査など七項目を受診しました。

これは、学校保健法に基づき就学予定者に毎年実施される健康診断で、心と体の状態を把握し、必要な助言等を行い、健康な状態で元気に入学してもらうとするものです。

最初に行われた加治木小学校では、六年生の児童に手を引かれ、最初の歯科検診会場に入った子供たちが、やや緊張した面持で順番を待ち、名前を呼ばれると元気な声で返事をし、大きく口をあけて医師の検査を受けていました。

また、今年度から、就学前の子どもをもつ保護者を対象に、家庭教育の充実を図り、就学前の子どものありかたや心構えなどについて各学校長が話す「子育て講演会」も開催されました。

新記録は 5年女子 400mリレー

小学校陸上記録会

元気よく選手宣誓する柁城小の
西利一郎君と北原あす華さん

第三十六回町内小学校陸上記録会がさわやかな秋風が吹く十月二十六日、町営運動場で開かれ、町内五つの小学校から五・六年生が参加、記録に挑戦しました。

開会式で、竹井教育長が「今日はおもてる力を最大限発揮し、ルールを守って競技をしてほしい。」

い。応援もしっかりして意義ある記録会にしてください」と激励。柁城小学校六年の西利一郎君と北原あす華さんが「二十一世紀最初の陸上記録会で、ひごろの練習の成果を発揮し、さわやかに生き生きと頑張ることを誓います」と選手宣誓。五年男女による百メートル走で競技が始まり、トラック競技五種目、フィールド競技三種目で記録が争われました。



緊張した中でスタートする100メートル走

成績

(1位のみ)

種 目	5年男子	5年女子	6年男子	6年女子
100m走	後迫 佳祐 (錦江)	深川 祐香 (加小)	豊村 裕希 (加小)	竹下 彩乃 (柁城)
1000m走	園田隆太郎 (加小)		立元 翔悟 (錦江)	
走り幅跳び	園田隆太郎 (加小)	大迫 美帆 (加小)	小原 大樹 (柁城)	竹下 彩乃 (柁城)
走り高跳び	桃木野拓馬 (錦江)	杉木 聡美 (柁城)	田中 雄士 (錦江)	江夏 宙 (錦江)
ソフトボール投げ	上野 祐介 (錦江)	深川 祐香 (加小)	宮路 貴寿 (錦江)	上園 瞳 (加小)
400mリレー	加小 岡田隆太郎 二見直紀 岡元樹裕 岡徳文	加小 深川祐香 深川美帆 服部追奈 大竹緒	錦江 濱崎太陽 鈴木元路 立宮貴寿	加小 吉田恵理 中島志織 下園みどか 瀧下
60mハードル			植木 健太 (柁城)	小川内絵奈 (柁城)
800m走		宮田 真裕 (加小)		瀧下まどか (加小)

女王は蔵菌由加里さん

個人戦は西倉厚さん

正座して正々堂々の戦い

なんこ大会

第三十回加治木町薩摩なんこ大会は十一月九日、町商工会館で盛大に開催され、団体戦、個人戦、女王戦で熱戦が繰り広げられました。

今大会には四十四チーム百三十五人がエントリー。鉢巻き姿の男女が三本のなんこ玉で相手の手の内をよむ、白熱した試合を展開しました。

薩摩なんこ大会は昭和四十九年七月に二十条からなる規則を制定。今では年末の恒例行事として定着、多くの愛好者らで伝承されてきています。

各パートに分かれ正座して向き合った選手たちは「二本じゃが」「うんにゃ三本じゃ」と、相手の手の内をよみ、取り巻く同僚らの声援を受けながら、真剣勝負を繰り広げていました。

【結果】

★団体戦▽優勝・満月会



一本やられたと悔しがる？参加者

(美坂正幸、市来精、松田与四郎)▽準優勝・あきらの店B(新福敏明、犬童正成、樗木たかし)
★個人戦▽優勝・西倉厚(くも合戦)▽準優勝・猪目初男(二十日会B)★女王戦▽優勝・蔵菌由加里(蔵王病院)▽準優勝・今吉真由子(JAあいら)▽準優勝・吉井智子(川野保育所)

優勝は城北地区

元気に楽しく

15の多彩な競技を楽しむ



ボール競技を楽しむお年寄りたち

「木田三地区公民館運動会」が十一月十一日、加治木小学校運動場で開催され、六百人余りが参加、多彩なプログラムでさわやかな汗を流しました。これは、地区民の融和と健康づくりを目的に毎年実施されているもので今年で十六回目。小学生のかけっこで始まり、五人六脚、チャンス「輪」二度、など子どもからお年寄りまでだれでも参加できる競技が盛りだくさん。テントの応援席と出場者たちが一体となり、スポーツの秋を満喫していました。

【総合成績】

優勝―小鳥(62点)▽準優勝―原ノ門(55点)▽三位―中央(54点)▽四位―赤坂(50点)

優勝は小鳥自治会

13の採点種目で競う



子どもたちに大人気だった加治木饅頭お食べ競争

「第十二回加治木町老人クラブスポーツ大会」が秋晴れの十一月十七日、役場グラウンドで開催され、町内三十二単老から会員四百人余りが参加。ボールころがしなど八つの採点競技で争われた結果、城北地区がみごと優勝。チームワークの良さを見せつけました。

今大会は、グラウンドゴルフなどフールドを使用している競技がほとんどで、ビー玉を割り箸ではさんで移しかえる「あめ玉交換」や、一升瓶に色水を注ぐ「腹いっぱい飲もう」などユニークな十五の競技で親睦を深めました。

その他の結果②小山田地区③加治木小地区④錦江小地区⑤城北・城西地区⑥中央地区

寄稿

交通安全教室を開催

竜門西元

交通安全いきいきクラブ

委員長 川原 輝夫

私たち竜門西元地区は昨年二月、加治木警察署の要請を受け、西元公民館内に「西元交通安全いきいきクラブ」を発足させ、高齢者の交通安全に対する意識の高揚を掲げ、日夜交通安全活動に取り組んでいます。

これらの講習会は、役場の消防交通係の方が、懇切丁寧に指導してくださり、ほんとうに意義ある教室になりました。

今年五月には、夜間の道路の横断について、七月には子供育成会を対象に、親と子の交通安全教室を開きました。十一月十二日には高齢者を対象に、信号機のある交差点での横断についてのビデオ観賞をした後、横断者から見た車の位置と、運転している人から見た横断している人の見た目の違いなど、いろいろの角度から横断状況を見せてもらい解説してもらいました。

信号が青だからといって何も考えずに、さっさとわたっていた私たちにとって反省する点がたくさんあり、青であっても細心の注意をはらい横断しなければいけないと思う事でした。



消防交通係の説明を聞く地区民たち



Information

情報

KOUHOU KAJIKI

お知らせのページ

- お知らせ
- 募集
- 講座講演
- イベント

金融庁から

預金の保護の範囲
が変わります

●万一金融機関が破たんした場合でも、預金者一人当たり、定期貯金等の元本一千万円までとその利息は、来年四月以降も保護されます。

●合算して元本一千万円までとその利息は、あくまで最低保証です。受け取れるのは一千万円だけではありません。

●また、当座預金、普通預金等は、平成十五年三月まで全額保護されています。

●詳細は、各金融機関の窓口等にお問い合わせください。

育英資金の

無利子貸付け

自動車事故対策センターでは、交通遺児等への育成資金の貸付けを行っています。

これは、自動車事故が原因で死亡した方、または重度の後遺症が残った方の子弟で、0歳から中学生の子どもを対象に、無利子で貸付ける制度です。

- 一時金 十五万五千円
- 月額 二万円
- 入学支度金(小・中学入学時)

行旅死亡人を捜
しています

親族等に心当たりがあらましたら、至急お知らせください。

- (1) 性別 男性
- (2) 発見場所 熊本県鹿本郡鹿北町大字椎持宇星原
- (3) 年齢 40～50歳

- (1) 性別 女性
- (2) 発見場所 筑紫野市大字武蔵621番地
- (3) 年齢 50～60歳

- (1) 性別 男性
- (2) 発見場所 筑紫那珂川町
- (3) 死亡年月日 10月9日
- (4) 年齢 40～60歳

詳細は、保険生活課生活児童係にお問い合わせください。

☎ 62-2111 内線132

四万四千円となっていて返済期間も長く、(二十年以内)安心して借りられる制度です。
問い合わせ先
自動車事故対策センター鹿児島支所
☎ 099-225-0782

早く引取りに 来てください



加治木駅前広場・錦江駅前広 場駐輪場の長期間駐車自転車 等を撤去いたしました

役場の方に保管してありますので、心当たりのある方は早急に引取りに来てください。
なお、保管期間は、六か月間となっております。撤去した台数は、下記のとおりです。

錦江駅前広場駐輪場 16台
加治木駅前広場駐輪場東側23台
西側54台
合計93台

問い合わせ先

加治木町役場都市計画課計画係
☎ 62-2111 内線221



山中に入られ るときは、 ご注意を！

平成十三年十一月十五日から平成十四年二月十五日まで、休猟区を除く町内全域において、狩猟が解禁されます。
狩猟期間は、県から狩猟許可を受けたハンターが、猪等の狩猟鳥獣を求めて山中に多く入ります。
作業やレクリエーション等で山中に入られる場合は、服装を目立つものにし、ラジオなどを携帯するなどして事故防止に努めてください。

牛肉の安全性について

●牛海綿状脳症とは

異常プリオン（蛋白質の一種）を摂取することで感染するといわれており、接触感染、空気感染はしません。また、豚、鶏には感染しません。

●農場段階での検査

県内の飼育農家の立入検査を行い、すべての牛に異常のないことが確認されています。また、感染源とされる肉骨粉は、輸入停止、使用禁止、給与禁止の措置がとられています。

●食肉処理段階での検査

10月18日（木）からは出荷されるすべての牛を対象に迅速検査を実施するなど、牛海綿状脳症が疑われる牛の食肉が流通することのないような体制をとっています。また、異常プリオンが蓄積されやすいとされる危険部位（脳・脊髄・眼・小腸の一部）は、食肉処理の段階で、全て焼却処分しています。

●安全性が確認された牛だけが食肉として流通していますので、ご安心ください。

（問い合わせ先）

・県庁生活衛生課

☎ 099-286-2788

・県庁畜産課

☎ 099-286-3224

ふるさとの職場が
あなたの技術を待
っています

あなたの職場に
Uターン希望者
(人材)を！

鹿児島県内へUターン、Jタ
ーンし、就職を希望している方
の「求職情報」と、鹿児島県内
の企業がUターン、Jターン者
を募集している「求人情報」が
あります。

問い合わせ先

鹿児島人材銀行

(ふるさと人材相談室)

〒892-0842

鹿児島市東千石町1-38

アイムビル6階

☎099-227-5552

ファックス

099-225-7030

フリーダイヤル

0120-445106

自宅がキャンパス
放送大学

放送大学鹿児島学習センター
では、平成14年4月1日に入学
する学生を募集します。

放送大学は、テレビ(CSデ
ジタル放送による通信教育)を
利用して自宅で講義を受けられ
る通信制の大学です。

▼放送大学の特徴

◎入学試験はありません。

◎人文・社会・自然・産業等の

幅広い分野の科目の中から学科

目を選びます。

◎自宅で、テレビ等によりマイ

ペースで学習できます。

◎「学士(教養)」の学位が取

れます。

◎短期大学・専門学校卒業者の

3年次編入ができます。

◎教育訓練給付制度労働大臣指

定講座に該当する科目群を開講

しています。

▼出願受付期間

平成13年12月15日(土)～

平成14年2月15日(金)

【問い合わせ】

放送大学鹿児島学習センター

☎099-239-3811

六歳までの
お子さんの
いる方へ

乳幼児医療費助成金の申請は
ひと月三千円以上の分を申請し
てください。

乳幼児医療費助成金は加治木
町条例で児童一人について(ひ
と月)三千円以上が対象となっ
ています。

子どもが三人の場合でも一人
三千円以上ですので、三人分併
せて三千円になったからといっ
て申請しても却下となります。

お間違えのないように十分気
をつけてください。

●問い合わせ先

保険生活課

生活児童係

☎六二-二二二

低賃金改正のお知らせ

最低賃金
もちろん！
知ってる。
知らせてる。

鹿児島県の地域最低賃金は、平成13年10月1日より改正され、産
業別最低賃金は、12月から下記のとおり改正されます。

鹿児島県内の使用者は、これらの最低賃金より低い賃金で労働者
を使用することはできません。

最低賃金名		最低賃金額		効力発生年月日
		日 額	時 間 額	
	鹿児島県最低賃金	4,830 円	604 円	平成13年10月1日
産業別	電気機械器具製造業	5,265 円	659 円	平成13年12月21日
	各種商品小売業	5,165 円	646 円	平成13年12月16日
	自動車(新車)小売業	5,294 円	662 円	平成13年12月14日

シリーズ
パート39**介護保険制度****高齢者等の実態調査に****ご協力お願いします**

現在、平成12年度からの5か年を計画期間として策定した介護保険事業計画（介護保険の法定介護サービスの目標量の設定や介護保険料率を策定している。）に基づき、介護保険事業を実施しています。

また、これは介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針であり、3年ごとに5年を1期とする計画でもあります。

第2次介護保険事業計画

介護保険制度施行後3年間の実績を踏まえた介護保険制度全般の円滑な実施を目指すために、平成15年度からの第2期介護保険事業計画（平成15年度から19年度までの期間）を平成14年度中に作成いたします。

つきましては、第2期介護保険事業計画作成準備のために、要介護者等を含む高齢者の実態に関する調査を平成13年度中に実施いたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

調査の種類

※調査の方法は、面接または郵送で行います。

- 介護保険施設入所者調査
（調査対象者）介護保険施設入所者から無作為に抽出
- 在宅要介護（要支援）者調査
（調査対象者）要介護・要支援認定者全員から無作為に抽出
- 介護保険サービス未利用者調査
（調査対象者）要介護・要支援認定者で介護保険サービスを利用していない人及び要介護・要支援認定を受けていないが、要介護状態等に該当する者全員から無作為に抽出
- 一般高齢者・若年者調査
（調査対象者）65歳以上の高齢者（一般高齢者）及び40歳以上65歳未満の人（一般若年者）を無作為に抽出
- 介護サービス利用調査
（調査対象者）介護保険施設入所者を除く無作為に抽出された要介護（要支援）者の当該ケアマネージャーに対し調査

平成14年1月1日から

介護保険被保険者証が替わります

先月号のシリーズ38で紹介しましたとおり、平成14年1月1日より介護保険の支給限度額の1本化（訪問通所サービスと短期入所サービスを一つの居宅サービスとしてまとめ、月単位で統一し、支給限度額の範囲内で短期入所サービスと訪問通所サービスが自由に選択できるようになります。）により現在使用中の介護保険被保険者証の記載内容が一部変わります。

そのため、介護保険被保険者証が平成14年1月1日から新たに替わりますので、お知らせいたします。

旧		新	
(一) 介護保険被保険者証 有効期限 番 号 被 住 所 フリガナ 氏 名 生年月日 性別 交付年月日 保険者番号 並びに保険 者の名称及 び印 4 6 4 4 1 2 鹿児島県姶良郡加治木町本町253番地 加 治 木 町 鹿児島県 姶良郡 加治木町 町長之印 TEL(0995) 62-2111		(一) 介護保険被保険者証 有効期限 番 号 被 住 所 フリガナ 氏 名 生年月日 性別 交付年月日 保険者番号 並びに保険 者の名称及 び印 4 6 4 4 1 2 鹿児島県姶良郡加治木町本町253番地 加 治 木 町 鹿児島県 姶良郡 加治木町 町長之印 TEL(0995) 62-2111	

替わります

被保険者証の更新方法

① 現在更新認定の申請中の方

➡ 更新結果を記載した新しい被保険者証を後日発行いたします。

② 要介護・要支援認定中でまだ有効期限のきていない方

➡ それぞれの更新申請の認定結果とともに新しい被保険者証を発行いたします。

③ 要介護・要支援の認定を受けていない方

➡ 後日、郵送いたします。

※皆様から手続きをしていただく事はありません。

問い合わせ先

役場 健康福祉課 介護保険係

TEL 62-2111 内線506

市町村合併シリーズ(1)

市町村合併を
どう思いますか？

どうして今、市町村合併を考える
必要があるのでしょうか？

～住民のみなさん一人ひとりが主役です～

**市町村合併推進
の背景と必要性
はなんでしょう？**

一、日常生活
圏の拡大

交通や情報通信手段は近年驚くべき発達を遂げ、住民の日常生活圏は市町村の区域を越えてますます拡大してきています。車社会や携帯電話・インターネットなどが良い例です。これらは、行政サービスの提供を広域化することを可能にしています。

二、市町村行政の
広域化の要請

次々に現れる広域的な行政課題に今のままの市町村区域で住民サービスを提供しながら対応することができのでしょうか。私たちの生活から出るごみの処理や介護保険など新たな広域行政の取り組みや広域的な観点から、スポーツ施設や文化施設を効率的に配置することで隣接する町との類似施設の重複を避けて、行財政の効率化を図ることが要請されています。

三、地方分権の推進

地域のことは地域で決めて実行する地方分権の時代に、市町村は自己決定・自己責任の原則のもとに住民に身近なサービスの提供を選択、決定していくこととなります。つまり、これからは市町村が自ら政策を立案し、住民のみなさんにわかりやすく提示し、理解を求めなければなりません。そのためには、専門的な知識を持つ職員や推進していく事業を裏付ける税財源の充実など、市町村の自立体制の整備が必要になってきます。

四、少子・高齢化
の進展

少子・高齢化が急速に進んでいることは、みなさんご存知のとおりです。少子・高齢化の進展は、福祉サービスや社会保障関係経費など財政的な負担や高齢者を支える人材の確保が心配されています。

このように、少子・高齢化は小規模市町村への影響が大きく、行政体制の再検討をしなければ行政サービスのレベルを維持することは困難になります。

五、国・地方を通じた
財政の著しい悪化

国も地方も多くの借金を抱えるなかで、今までどおり、国からのお金を頼りにしているようなサービスを提供し続けることができないでしょうか。

地方の借入残高は平成十一年まで約七十六兆円、国・地方を合わせれば六百六十六兆円にのぼっています。

*小規模市町村ほど財政基盤は弱いですが、合併することで基盤を強化し、基幹的な行政サービスの低下がないようにすることが望まれます。

今回は合併のメリット・デメリットについて掲載します。

●問い合わせ先

役場 企画課

62-2111

③ 366

消費者トラブルにあわないために

ホームページの内職と言われ、 ソフトを契約してしまった…

相談事例

3か月前、自宅でできる仕事があると電話がかかってきた。ホームページを作成する内職で誰でもでき、テストを受けて合格すれば、1枚3千円、月10枚の仕事を紹介する、万が一仕事がなくとも月2～3万円は会社が払うという。今日中でないと契約できないと急がされ、ソフトの購入契約を勧められた。代金が39万円で、高くて払えないと言うと月々1万4千円なのでテストに受ければ、自分で払うことができる、テストは30人中29人は合格する簡単なものと言われ契約した。この3か月間、難しくわかりにくい勉強をしてやっと合格した。その途端、認定書の代金1万5千円を支払えという。何も仕事がないうちになんだかんだとお金ばかり支払わせるのであれば、本当に仕事を紹介する気があるのか不安。信頼できないので解約したい。



問題点

- ①不況を背景に、子供が小さくて外に働けに出られない若い主婦層をねらって、在宅で高収入になると勧誘する。
- ②勧誘は「仕事の紹介」というサービスだが、いざ契約となると契約内容は高額な物品契約が条件で高額だが月々の報酬で支払えると勧める。
- ③講習費を払って、講習を受けてもなかなか資格が取れず、取れても仕事がない場合が多く、本当に仕事をあっせんしようとしているのか疑わしい。

ほかにもこのような内職商法があります

チラシを配るだけで高収入が得られると電話で勧誘し、大量のチラシを高額で買わせるが、実際にはチラシを見た人が商品を買った場合に、チラシ番号をたよりに手数料が入る仕組みになっている。大量にチラシを購入しても簡単に配りきれものではありません。それに業者がチラシ番号を確認してくれているのかどうか…

アドバイス

- ★負担（出費）を伴う内職は相手が信用できるかよく考えて契約しましょう。事前にいろいろな名目でお金を支払わせる、安易に収入を約束する、強引な勧誘をする、契約や支払いを急がせる業者は要注意。相手のセールストークをうのみにせず、収入の条件など契約書で確認しましょう。
- ★簡単に高収入が得られる内職はありません。「自分にできるかどうか」冷静に考えてみましょう。

消費生活に関するお問い合わせ

鹿児島県消費生活センター ☎099-224-0999

男女共同参画**「推進懇話会」の委員を募集**

加治木町では、男女がともに生きやすい「男女共同参画社会づくり」を推進するため、「加治木町男女共同参画プラン」を策定すべく準備を進めています。

この「男女共同参画プラン」づくりにあたり、町民の意識の高揚をはかり、町が行う諸施策の推進に、広く町民の声を反映させるため、町民代表による「推進懇話会」の設置を予定しており、下記のとおり委員を募集します。

※募集人員 12人(男女は問いません。)

※条件 ①18歳以上
②町内居住者
③男女共同参画社会づくりに関心をお持ちの方

※応募の締切 12月28日(金)

*応募の要領 住所、氏名、年齢、応募の動機などを文書、FAX、eメールでお知らせください。
応募者が12人を超えた場合、選考により決定させていただきます。

様式

平成13年 月 日

「男女共同参画推進懇話会」委員に応募します	
ふりがな 氏 名	年齢 歳
住 所	電話 -
応募の動機	

応募先

加治木町役場

総務課 男女共同参画担当

電 話 62-2111 内線 281

FAX 62-3699

eメール Kajiki@po.synapse.ne.jp

「朝市」を開催

12月29日(土)

午前8時～正午

場所 加治木港内
(錦海漁協事務所前)

内容 正月用品・魚介類
水産加工物等

魚協だから安心して新鮮なものが提供できる
正月用奉仕品が盛り沢山!

※当日は魚介類及び野菜のたっぷり入った鍋物(浜鍋)を振る舞います。乞うご期待!
尚、正月用のハマチ、ブリ、カンパチ等の注文も受付ます。
引き渡しは12月30日昼頃の予定です。

朝市の出店者を多数募集いたします。

お問い合わせは錦海漁協

電 話 63-2100

ファックス 63-2225

●年末年始のお知らせ●

郷 土 館	学 習 室	図 書 室	役 場 売 店	役場町民室 鹿児島銀行C・D	センター ターニング	さえずりの森内 ル・ボア	さえずりの森	ふれあい物産館	喫茶カスケイド 龍門滝温泉内	龍門滝温泉	棕鳩十文学記念館	喫茶（カノン）	加音ホール	名 称 月 日
8:30 ～ 17:00	8:30 ～ 17:00	8:30 ～ 17:00	10:00 ～ 16:00	9:00 ～ 17:00	10:00 ～ 22:00	10:30 ～ 16:30	9:00 ～ 17:00	10:00 ～ 18:00	10:00 ～ 18:00	6:00 ～ 22:00	9:00 ～ 17:00	10:30 ～ 16:30	8:30 ～ 17:00	12月 27日 木曜日
8:30 ～ 17:00	8:30 ～ 17:00	8:30 ～ 17:00	10:00 ～ 13:00	9:00 ～ 17:00	10:00 ～ 22:00	10:30 ～ 16:30	9:00 ～ 17:00	10:00 ～ 18:00	10:00 ～ 18:00	6:00 ～ 22:00	休	休	休	28日 金曜日
休	休	休	休	休	10:00 ～ 22:00	10:30 ～ 16:30	9:00 ～ 17:00	10:00 ～ 18:00	10:00 ～ 18:00	6:00 ～ 22:00	休	休	休	29日 土曜日
休	休	休	休	休	10:00 ～ 22:00	休	9:00 ～ 17:00	10:00 ～ 18:00	10:00 ～ 18:00	6:00 ～ 22:00	休	休	休	30日 日曜日
休	休	休	休	休	休	休	9:00 ～ 17:00	休	10:00 ～ 17:00	6:00 ～ 18:00	休	休	休	31日 月曜日
休	休	休	休	休	休	休	9:00 ～ 17:00	休	10:00 ～ 17:00	6:00 ～ 18:00	休	休	休	1月 1日 火曜日
休	休	休	休	休	休	休	9:00 ～ 17:00	10:00 ～ 17:00	10:00 ～ 17:00	6:00 ～ 18:00	休	休	休	2日 水曜日
休	休	休	休	休	10:00 ～ 22:00	休	9:00 ～ 17:00	10:00 ～ 17:00	10:00 ～ 17:00	6:00 ～ 18:00	休	休	休	3日 木曜日
8:30 ～ 17:00	8:30 ～ 17:00	8:30 ～ 17:00	10:00 ～ 15:00	9:00 ～ 17:00	10:00 ～ 22:00	休	休	10:00 ～ 18:00	休	休	休	休	休	4日 金曜日
8:30 ～ 17:00	8:30 ～ 17:00	8:30 ～ 17:00	休	休	10:00 ～ 22:00	10:30 ～ 16:30	9:00 ～ 17:00	10:00 ～ 18:00	10:00 ～ 18:00	6:00 ～ 22:00	9:00 ～ 17:00	10:30 ～ 16:30	8:30 ～ 17:00	5日 土曜日

役場

12月28日(金)仕事納め 8:30～17:00まで 通常勤務

12月29日(土)から1月3日(木)までは休みます。

1月4日(金)仕事始め 8:30～17:00まで 通常勤務

戸籍
の
届出

婚姻・出生・死亡の届出は

12月29日～1月3日は宿直室で受け付けます。

**満65歳以上
の方へ**

インフルエンザの 予防接種について

予防接種法の改正により、満65歳以上の方を対象にインフルエンザの予防接種を実施し、接種料金の一部を町が補助することになりました。

対象者には予診票を配布いたしますので、御希望の方は保健センターに取りに来てください。

(代理の方が来られるときは、接種される方の住所・氏名・生年月日を把握してお越しく下さい。)

1. **対象者**：加治木町に住所を有し、昭和12年1月31日までに生まれた満65歳以上の方
※ただし、予診票を取りにこられる日に満65歳になっている方にのみ予診票を配付いたします。
2. **接種期間**：平成13年11月7日～平成14年1月31日
3. **接種費用**：接種者一人につき1回のみ1,500円を町が補助します。
4. **病院へ持参するもの**：予診票・健康手帳・接種料金

※この予防接種は、個人の健康管理のために本人が希望される場合にのみ接種するものです。接種御希望の方は、説明書をよく読み、予診票に必要事項を記載のうえ、体調の良い時に委託されている医療機関で接種してください。

問い合わせ先

加治木町役場 健康福祉課 保健予防係
☎ 62-2111 (内線502)

●適正飲酒10カ条●

1. 笑いながら共に楽しく飲もう
2. 自分のペースでゆっくりと
3. 食べながら飲む習慣を
4. 自分の適量にとどめよう
5. 週に二日は休肝日を
6. 人に酒の無理強いをしない
7. くすりと一緒には飲まない
8. 強いアルコール飲料は薄めて
9. 遅くても夜12時で切り上げよう
10. 肝臓などの定期検査を



作成：(財)アルコール健康医学協会
<http://www.arukenkyo.or.jp>

お酒は楽しく健康的に



■適正飲酒の心がけ

年末年始は忘年会や新年パーティーなどでお酒を飲む機会が多くなります。適度な飲酒は疲労感を解消し、食欲を増進させ、快い睡眠を促しますが、飲み過ぎれば体の害に。

自分に適した酒量と飲み方で、楽しく健康的な飲酒を心がけましょう。

■強い人と弱い人

お酒を一口飲んだだけで赤くなったり吐き気を訴えたりする人がいる一方、どんなに飲んでも顔色が変わらない人がいます。これは多くの場合、体内でアルコールを分解する過程で生じるアセトアルデヒドを早く分解で

■危険なイッキ飲み

「イッキ飲み」のように短時間に大量の飲酒をすると、血中アルコール濃度が急上昇し、急性アルコール中毒につて極めて危険です。「イッキ」や、お酒に弱い人への飲酒の強要は、死にもつながりかねない非常に危険な行為です。



きる酵素を生まれつき持っているかどうかの違い。日本人の約半数が酒に弱い体質です。

懐かしい「あの時の写真」を探しています

素晴らしい自然と歴史に育まれた加治木町は、先輩たちの郷土を愛する情熱とたゆまぬ努力によって、いまや、人口23,000人余りを有する始良郡の中核都市として発展を続けています。

私たちは、先人たちの努力と英知に深く感謝するとともに、先人から受け継いだこの町を、さらに発展させ、次の世代へと引き継いでいかなければなりません。

平成14年6月1日、私たちの町・加治木町は、「町制施行90周年」（明治45年県下で初めて町制を施行）を迎えます。

町では、「町制施行90周年」を迎えるにあたり、過ぎし90年を回顧するとともに、21世紀を迎え、新たな加治木町の創造に向けて大きく飛躍するための契機として、「加治木町町制施行90周年記念式典」（6月1日）や、種々の記念事業を開催するため準備を進めています。

その事業の一つとして、皆様方の御家庭に秘蔵されている「あのときの写真」を御提供いただき、『昔の加治木町の風景や行事』などを写真で紹介する記念誌（仮称）“過ぎし90年の歩み”の発行を計画しています。

ネガ・ポジ・写真の別は、問いません。（白黒でも結構です。）

昔の加治木町の風景や行事など『懐かしい写真』がありましたら、2月28日までに、加治木町役場・総務課文書係までご連絡ください。

広報かじきのバックナンバーも探しています

「広報かじき」も昭和25年に発行されてから今月号で566号目になりますが、昭和35年以前のものが不明になっています。お持ちの方がいらっしゃいましたらぜひお貸しください。

記

昭和26年発行の「第12号」「第13号」

昭和27年発行の「第19号」

昭和32年発行の「第52号」

昭和34年発行の「第62号」

使用35年発行の「第64号」

■問い合わせ先

加治木町役場・総務課

TEL 62-2111 内線 265 担当 総務課 文書係

平成14年度

保育所入所案内

＊平成14年1月4日から受け付けます。

＊申込用紙は、保険生活課及び各保育所で配布します。

【申込書以外の必要書類】

- ・平成13年分給与所得の源泉徴収票
- ・平成13年度分の課税額証明書（世帯全員分）
- ・就労証明書等

【保育所へ入所できる基準】

- ・昼間に居宅外で常勤で仕事に就いていること。
- ・昼間に居宅内で常勤で当該児童と離れて日常の家事以外の仕事に就いていること。
- ・妊娠中もしくは出産後間がないこと。（産前6週・産後8週）
- ・疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障害を有していること。
- ・長期にわたり疾病の状態にあるか又は精神若しくは身体に障害を有する同居の親族を常時介護していること。
- ・震災・風水害、火災、その他の災害の復旧にあたっていること。
- ・町長が認める前各号に類する状態にあること。

※ 現在、保育所に入所している方で、引き続き入所希望の方も申込書を提出しなければなりません。お忘れのないように。

※ 年度途中、随時世帯調査（住民異動や就労状況）を行います。

保育所名	定 員	所在地	電 話
加 治 木 保 育 所	60名	諏訪町	62-2560
小 山 田 保 育 所	60名	小山田	62-2719
川 野 保 育 所	90名	木 田	62-2677
高 井 田 保 育 園	60名	木 田	63-5043
実 窓 寺 保 育 園	60名	木 田	63-1914
か ず み 保 育 園	60名	反 土	62-0657

その他詳細については

保険生活課（TEL 62-2111 内線132）までお問い合わせください。

県営住宅蔵王団地入居者を募集（新築）

★場 所 加治木町反土1532-1

★募集戸数

10戸（一般向け）

2戸（特定優良賃貸住宅；中堅所得者向け）（4号棟101・102）

★申込書受付期間

平成14年1月9日（水）～1月18日（金） *平成13年中の源泉徴収票が必要
（申込書は加治木土木事務所に準備してあります。）

★抽選日・抽選場所

平成14年1月24日（木）午後1時30分から加治木合同庁舎4階会議室

★入居開始日

平成14年2月1日（金） *必ず2月1日付で住民票の異動届けをすること

★県営住宅蔵王団地概要・下記12戸のうち10戸を一般入居者向け

2戸を中堅所得者向けとして募集

* 各棟の募集戸数は・今後変動することがあります。

* 家賃は試算ですので・今後変動することがあります。

棟 名	構 造	間 取 り	家 賃
4 号 棟 6 戸	中層耐火3階建	3DK 和6畳・和6畳・洋6畳 DK約8畳・トイレ・浴室 うち特公2戸 *特公	25,000円くらい ～41,000円くらい 46,000円くらい ～70,000円くらい
5 号 棟 6 戸	中層耐火3階建	3DK 和6畳・和6畳・洋6畳 DK約8畳・トイレ・浴室	25,000円くらい ～41,000円くらい

★優先入居枠の設定

今回はありません。

★入居条件

- (1) 現在、住宅に困窮していること（持家のある方や公営住宅入居中の方は申し込めません。）
- (2) 同居する親族があること。
- (3) 収入が基準内にあること。*一般向け住宅の場合のみ

扶養家族1人(2人世帯)の場合	年収4,151,999円以下
扶養家族2人(3人世帯)の場合	年収4,627,999円以下
扶養家族3人(4人世帯)の場合	年収5,103,999円以下
扶養家族4人(5人世帯)の場合	年収5,575,999円以下
扶養家族5人(6人世帯)の場合	年収6,051,999円以下
- (4) 県税の滞納がないこと。

* 入居時に連帯保証人2名が必要です。

問い合わせ先

鹿児島県加治木土木事務所 管理課 管理係
電話 63-3111 （内線 344・358）

がんばっています

敬老会・十五夜に参加して

明神子ども育成会

会長 森 木 ミキ子

九月十五日の敬老の日に、自治会主催の敬老会に子ども会も参加しました。子ども会から、歌や笛の演奏などの出し物を発表したり、いっしょに食事をとったりして楽しいひとときを過ごしました。

また、その日の夕方には、一足早い十五夜をしました。今にも降り出しそうな中、子どもたちも多数参加してすもう大会を行いました。その後、自治会の皆さんもいっしょになって綱引きをしました。途中でポツリポツリと降り出したため、残念ながら公民館へ移動しました。公民館では、食事をとったりカラオケ、踊りなどの発表をしたりして楽しく過ごしました。子どもたちもたいへん満足して家路につきました。

これからも、子どもたちが地域活動に親しむよう育成会でサ



食事しながら交流を深める子どもたち

ポートしていけたらと思います。地域の一人としての自覚とふるさとを愛する心を育ててやれるような地域のつながりの大切さを実感した一日でした。

本を読もう

たくさん読もう

図書館だより

- 借用できる冊数
「5冊以内」
- 借用できる期間
「10日以内」

今月の新刊情報

1月の休館日

1日(火)～
3日(木)
7日(月)
14日(月)
21日(月)
28日(月)

☎62-2605

『羽のないぶた』



さつきねむ
廣済堂出版

元気になりたい人へ
ぼくは羽のない、ただのぶた
どうしたら、飛べるんだろう？
自分を好きになれる、
こころの絵本

『お茶をのみながら』



北原亜以子
中央公論新社

江戸の人情を描いて定評のある著者の初めてのエッセイ集
幼い日の思い出、文学賞をとるまでの歳月など、「江戸」にこだわって描きつづける著者の細やかな郷愁の世界

●その他の新刊

タリバン	田中 宇
オサマ・ビンラディン	エレーン・ランドー
ピーコ伝	ピーコこと杉浦克昭
60歳のラブレター	NHK出版(編)
飛ぶ男 噛む女	椎名 誠
途中下車	高橋文樹
だんごむしうみへいく	松岡達英

『夜啼きの森』



岩井志麻子
角川書店

森は暗黒の色だった。死者の魂が飛び交い、激しく撃ち鳴らされた銃声と悲鳴が混じりあい、不思議な啼き声をこだまさせている。「来た。鬼がきたんじゃ」

チャット マットのCHAT (おしゃべり)

No.4

加治木町国際交流員



マシュー・ジェンセン

こんにちは。Merry Christmas!!

各々方、太刀を召されよ！一か月以上前、この言葉が大声で掲げられました。私は刀を振りかざして、「ウォー」と叫び返しました。貴方はおそらく「マット、何やってたの？」と思っているかもしれませんが。実は隼人町浜下りという祭の際、一日さむらいになったのです。その時、実際のさむらいの衣装をまとい、古い日本を再現しました。隼人町のCIRのリコさんと私は鹿児島神宮から八幡公園までの行進に参加しました。鎧は思ったよりとても重かったのですが（15キロ以上）、慣れてくるに従い気持ちの余裕ができ、武士のように偉くなった気分がしました。（本当の武士の世界では一日たりとももたないでしょうが……）とても長く疲れた一日でしたが、このような祭を経験すればするほど、日本の文化は奥深く、貴重なものだと感じてきました。

祭と文化と言え、ほとんどの国でもうすぐクリスマスがやってきます。アメリカでは11月末からクリスマスの準備が始まります。町の色々な所でイルミネーションが色取られ、クリスマスツリーも至る所で見られます。ショッピングセンターは忙しくなり、クリスマスプレゼントを買う家族連れのために遅くまで営業します。このような装飾やプレゼント等のイメージはクリスマスのほんの一部の意味でしかありません。今回は、真のクリスマスの意味を毎年聞いた物語を通じてもう一度紹介したいと思います。

クリスマス(Christmas)はイエス・キリスト(Christ - 救世主)の誕生を祝ったものです。紀元後、約400年頃からキリシタンによって受け継がれてきたお祝いです。真のクリスマスの物語は新約聖書の二つの部分に書かれています。それによると、キリストはマリアの子として生まれました。それは普通の誕生ではありませんでした。彼女は結婚していなく、処女だったのですが、天使が彼女に選ばれし子供を授けたことを伝えました。マリアの婚約者のヨセフは最初、信じませんでした。彼は静かに別れを決意しましたが、その後天使が彼に夢の中で真実を告げました。キリストが、生まれる少し前、イスラエルの全ての民族は、ローマ政府に名前を登録しなければならなかった。ヨセフとマリアも住んでいたナザレからベツレヘムまで旅をしました。ベツレヘムに到着すると宿泊するための部屋が全くなく、狼狽しました。唯一の場所として馬やロバがいる馬小屋がありました。キリストはその夜、その場所で生まれました。しかし、そこには、ベッドもなく飼い葉桶（馬にえさを与えるための桶）しかありませんでした。そこはこの地球上でキリストが人生を始めるにはあまりにも質素な場所でした。しかし、キリシタンはこれは神の計画だと信じています。キリストは神の一部ですが、普通の人間として生まれ、彼の存在と死は私達のためだと信じられています。

アメリカでは様々な方法でクリスマスをお祝います。しかしながら、この物語は、伝統的にクリスマスの基盤です。近頃では、この物語の細部は信じがたいものになっていますが、クリスマスはキリストの人権に対する貢献や世界平和への願いを考えるためのものです。良いクリスマスをと！！



戦に出向いた武士の姿で浜下りを楽しんだ

続
椋鳩十

椋鳩十物語

(その三十三)

|| 名弁護士の弁護 ||

まず、彦穂少年の弁護に立つたのは国語の先生でした。

「個人的な感情の発言はつつしんでもらいたい。この子は素直な、美しい心を持った前途有望な子です」

その言葉が終わるか、終わらないうちに体育の先生は立って、「感情論ではない。即時退学が望ましい」

と怒鳴るように言うのです。審議は一時間も続きました。結論がでそうになった時、途中、会議室をでて帰ってきた英語の若い先生が発言を求めました。

「〇〇先生、サーカスへ行つたのは二人だけでしたか。私が調べただけで後三人はいます。詳しく調べればもっと……」

体育の先生が意気込んで反論しようとした時でした

「三人の氏名は……です」

その中には体育の先生が信頼する部活のエース格が二人もいました。騒然とした会議場で「係の先生方の再調査した結果を持ち寄って結論は次回に」

と若い英語の先生の透き通る

ような声が、混乱した職員会議を終わらせ、結局は退学でなく留年になるのでした。この二人の先生は、後に作家椋鳩十の誕生を決定付けた先生方でした。

国語の先生は佐々木八郎先生と言って、後に早稲田大学の教授となられた方で、中学校を卒業して六十年後、全集が完結した時でした。「偉かったな。褒美を持ってきたぞ」と東京から

中学二年の時の作文と絵を持ってこられました（この絵と作文は展示してあります）。

英語の先生は正木ひろし先生といって後に正義派弁護士として有名になられた方で、鹿児島

の旧制七高をでられた後、東大に通いながらアルバイトで、中学校の先生をしていました。

この頃彦穂少年たちは、二人の先生から放課後、文学の講義をうけ、特に正木先生とは、年も違わなかったためか文学論など口角泡をとばす仲でした。

椋鳩十文学記念館長

久保田喬彦



川柳
厚底の似合う小柄な人
若し

大迫ヤエ子

介護終え悔なき朝の菊匂ふ
赤紙に哭きし若妻木の葉髪
文化の日納屋に朽ちゆく一斗枰
せんせいのむねへとびこむうんどうかい
振り返る仕草も親子猫じやらし
子の願ひあのねこのねの日向ぼこ
地球儀に聖地探すや暮の秋
友来たり紅葉ひと枝膳に添ふ
立冬や紫衣を纏いし桜島
陽を浴びて軒に連なる夫婦柿
浜下り武者行列の異邦人
初俵積み重ねゆく子の力
千鳥賊に風のひねもす公平に
鈴掛けの實の足裏押す孫文陵
予後見舞ふ友と味見の衣被
行く末を暗示するかや残る虫
透明なビー玉ひろう秋の空
秋の陽を我がものにして錦江湾
冬に入る出雲の瓦光りだす
芋の葉の滴の動きじつと見る
タイムカプセル廃校知らず秋桜

宮脇 弘
岩田美知江
郡山マサ子
小田原禮二
藤原 壽子
川畑 克己
藤崎 文子
園田 千秋
高木 正男
熊元 一栄
古江 重美
酒匂 君江
脇本 星浪
犬童 利春
竹山 洋子
稲恒 寧夫
田代 俊泉
新納 純雄
恒吉 斗南
中村 勉
川崎 黒兎

御寄付

社会福祉協議会へ

香典返し代わりに
ご寄付をいただきました。
厚く御礼申し上げます。
めい福をお祈りいたし
ます。()は故人

高井田 今古川 淑子 (夫 俊春82)
高井田 大園 サチエ (夫 重軌79)
端山 池 千尋 (母 ヤエ102)
須崎 中村 佳弘 (母 キミ子85)
内原田 西山 久子 (夫 重夫71)

楠園 伊東 桂子 (母 竹内ミエ81)
田中 伊地知 弘 (母 ハル93)
西ノ原 松永 久美子 (母 山下フミ子80)
豊町 日高 イツ子 (夫 俊弘60)
須崎 白濱 實雄 (父 新94)
棚目 竹之内 和子 (夫 和也70)
桃木野 後藤 悦子 (夫 勝巳85)
西反土後 下楠園 タミ (夫 正利57)
江口団地 川原 幸人 (母 ナツ89)



うぶ声

出生児 保護者 自治会
松元 雅浩 隆志 里ノ下
倉田 優星 正勝 加治木龍門
泉 竜馬 浩二 赤坂
中馬 彰太 裕彰 西塩入下
今村 芽維 久寛 上浜
木屋尾 昌奈 均 明神
上蘭 涼 忠 原ノ門
下山 凜 五郎 空港団地
松本 海伶 剛 反土黒川
田代 愛実 憲一郎 上浜
嶋本 美咲 哲也 柳田
丸山 高史 康次郎 西塩入下
吉満 香純 真一 内原田

横山 亜弥 順一 上浜
山本 梨央 周作 東塩入
川野 真琴 邦祐 赤坂
上村 彩歌 良太 赤坂
磯脇 蓮真 真 西江口団地
樋口 光弘 弘吉 赤坂
立神 未悠 幸治 空港団地
▼11月20日までに住民台帳に記
載された方を掲載いたしました。

柳田 小山 ハル子 (夫 香74)
毛上 大村 エミ子 (夫 昇78)
田中 久保 光子 (夫 良盛86)
須崎 白濱 實雄 (父 新94)
▼11月20日までの御寄付を掲載
いたしました。(年齢は満年齢)

【特別寄附】

立山マルさん(垂之口)が十
一月三日、満百歳を迎えられ、
福祉に役立てて下さいと十万円
を加治木町に寄附されました。

人口・世帯

の動き

H13.11.1. 現在

総人口

23,385人(△15)

男

10,792人(△10)

女

12,593人(△5)

世帯数

9,009 (△17)

出生 22人

死亡 19人

転入 78人

転出 96人

※()内は
前月との比較

1 月在宅医表

1	ザ王病院	☎62-4611
2	大井病院	☎63-2291
3	加治木温泉病院	☎62-0001
6	川島クリニック	☎62-7200
13	松本外科胃腸科	☎63-1911
14	壺岐内科	☎62-2222
20	鬼丸小児科	☎62-0308
27	玉利医院	☎62-2328

※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)

※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。

日曜・祝日 歯科救急診療 9時~15時

郡歯科医師会館口腔保健センター 溝辺町(☎0995-58-4388)

始良郡眼科医 1 月在宅医表

1	西眼科医院	加治木町本町 ☎62-2526
2	椎原眼科医院	隼人町見次 ☎43-1050
3	田中眼科医院	始良町宮島 ☎65-3986
6	渡辺眼科クリニック	国分市中央 ☎45-6888
13	いぢち眼科	国分市府中 ☎47-3618
14	神村眼科	始良町協元 ☎64-5556
20	隼人福島眼科	隼人町東郷 ☎64-2940
27	西眼科医院	加治木町本町 ☎62-2526

※ 診療時間は、午前9時から午後5時までです。

※ 在宅医は往診はいたしません。

※ 原則として緊急を要しない一般の患者さんはご遠慮ください。



カメラでパチ☆

こんなもの
あんなもの



加中文化祭で、1年2組の生徒たちが総合的な学習の時間を利用して練習を積み重ねてきた伝統の太鼓踊りを披露。鉦と太鼓の音が館内に響きわたり、父母や生徒から大きな拍手が贈られていた



NHK趣味の園芸セミナーが加音ホールであり、大勢の園芸ファンが瀬戸正徳さんの講演に耳を傾けた



NHKジュニアサッカー教室が加治木中学校であり、元Jリーガーの宮澤ミシェル氏が中学生にサッカーの基本等を指導した



木田青壮年会と加治木養護学校の生徒や先生が、餅つきと馬踊りを通じ触れ合いを深めた



かじきの物産展が山形屋地下催事場であり、かじきまんじゅうなどが販売された